

# 新鮮

企業名鑑

レジェスミスベースボール：ジャパン

## メジャーの野球指導で 子供たちに輝きを



滝口博之代表

昭和47年1月7日いわき市生まれ。日大東北高校から富士大学を卒業後に渡米し、マイナーリーグトライアウトを受け最終選考まで残る。平成8年から貿易会社（ロサンゼルス）に勤め12年に福岡ダイエーホークス（現・ソフトバンク）1軍通訳に就任。翌年にロサンゼルスドジャースアジア圏部署通訳兼ウェブ記事担当（ロサンゼルス）に就き、レジェスミス氏との知遇を得て18年に同社を設立した。



住 所：〒970-8045 いわき市郷ヶ丘3-20-5  
（野球施設：いわき市小名浜鳥居下87-1）  
電 話：0246-28-2686  
創 業：平成18年2月  
事 業 内 容：野球技術指導  
U R L：http://www.rsbc.jp

「日本野球の指導法とは真逆と云っていいほどのレジーの理論・実践に衝撃を受けました。メジャーの選手と日本人の少年野球とは才能も体力も比較になりませんが、確実なレベルアップには運動性を意識した生体力学の理論を基にした指導ですので、そうした個体差はさほど関係はありません。少年野球の段階で最初に間違った指導で伸び悩むことがないよう、メジ

アメリカのメジャーリーグで大活躍し、ドジャース時代には3番打者として主軸を担い、MVPを受賞したレジェスミス氏が主宰する野球技術指導の日本人として設立された。1983～1984年の2シーズンに読売ジャイアンツの日本シリーズ出場に貢献した助っ人として、野球ファンならずとも日本人の記憶に残る名選手である。日米のプロ野球界に携わっていた滝口代表は、いまから9年前にレジェスミスベースボールセンター（RSBC）を経営するレジー氏と出会い、

「生徒自身のイメージと実際の動作の違いを、気付かせることで、短時間でのレベルアップが図れます。ただ、いま一番の課題なのが、成長を実感出来た子供たちが所属するチームとの指導の違いで子供たちがジレンマを抱えてしまうんです」  
今後は、メジャー流の理論と実践に基づき、生徒たちが思い切りプレー出来るようボーイズリーグに加盟するチームの結成を視野に入れている。（板倉）

「ヤー流の最新の基本、技術を伝えたい」という思いから、RSBC国際指導部長を経て、故郷のいわきで同社を設立した。  
小名浜にある野球施設を本拠地に、郡山、南相馬、東京、仙台でアカデミッククラスと呼ばれるグループでの指導や個人レッスンを展開。県内をはじめとする全国の小・中学生に打撃・投球・守備をRSBCの選手育成プログラムの工程に従う指導に加え、DVDによる動作解析を行う。